

平成 26 年度 第 5 理事会 議事録

開催日時：平成 26 年 12 月 12 日 18:30～

出席者：兼子、諏訪、浅野、藤井、帖佐、松浦、関、大西、高崎、可児、鈴木満、山岸、
和田、近藤、臼井、森本、渡辺

欠席者：柴、多和田、太田、鈴木敦

議長：兼子 徹

議事録：藤井

【日臨技より】

1 各受賞候補者の推薦について（依頼）

日臨技学術奨励賞「優秀論文賞」、「特別奨励賞」の推薦
該当者なしとの報告があった。

2 結核研究奨励賞公募

定期配送で案内をすとの事でした。いまの所該当者は無いとの事でした。

3 検体採取に関する厚生労働省指定講習会の開催及び受講の周知について（ご依頼）

平成 27 年 4 月 1 日から、臨床検査技師の業務範囲に一定の検体採取が追加される
事になり、厚生労働省指定講習会の開催及び受講に関して現在周知を行って
いるとの報告があった。受講日は、1 月 17 日、18 日に名市大で、2 月 14 日、15 日に
名大で開催され、4 月以降にも開催されるとの報告があった。臨床検査技師の免許
を有する人は、5 年間のうちに受講して下さいとの報告があった。

現在検査技師が検体採取を行っている施設では、平成 27 年 4 月 1 日以降、検体採
取の講習を受講しなければ違法になるとの話があった。

4 第 47 回衆議院議員立候補者推薦について（お願い）

岐臨技では、野田聖子さんと金子一義さんに推薦を頂くとの報告があった。

5 ピペットの配布協力施設募集があるとの報告があった。

6 日臨技全国幹事会議が平成 27 年 1 月 24 日に開催されますので、何か要望、質問があれば兼子会長にメール等で連絡をお願いしますとの報告があった。そして森本理事より検体採取受講料 1 万円の内訳を教えてくださいとの質問があった。

【中部圏支部】

1 平成 27 年度 中部圏支部医学検査学会（静岡）における部門企画について

来年度の中部圏支部医学検査学会では、「守 破 離」をテーマとして準備をお願い
しますとの案内が届いています。学術部門の近藤理事より、すでに対象部門の 9
部門には、案内を出したとの報告があり、各部門長に承諾を得ているとの報告が
あった。

2 中部圏支部 幹事会議

平成 26 年 9 月 26 日に中部圏支部 幹事会議が行われ、資料にある内容があったとの報告があった。

【岐臨技より】

1 コスタ岐阜県庁前管理組合第 22 期通常総会

兼子会長がコスタ岐阜県庁前管理組合第 22 期通常総会に出席され、事務所の管理組合に積立金を払っていて、年間約 23 万支払い、現在積立金の繰越金が約 400 万あるとの報告があった。また、修繕積立金が、約 1,230 万あるとの報告があった。

2 平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査の調査案内について

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査の調査案内に宮島会長が検査技師の項目を盛り込みましたので、調査が来ましたらお願いしますとの報告があった。

【地区報告】

1 岐阜地区

平成 26 年度 第 35 回市民健康まつり 日時：平成 26 年 11 月 2 日（日）

第 35 回市民健康まつりに 44 名のスタッフで尿検査(175 件)、血管年齢(759 件)、目で見るとがんコーナー (357 名)、尿中ピロリ菌抗体検査 (101 件) を行い、大変好評だったとの報告があった。

2 西濃地区

平成 26 年度 大垣市 市民の健康広場 日時：平成 26 年 10 月 23 日（日）

平成 26 年度 大垣市 市民の健康広場を行い来場者は 1800 名ありました。詳細内容は血管年齢測定、骨密度測定、生活習慣病の予防、血管・血液検査についてパネル、リーフレットを用いて説明を行ったとの報告があった。大垣市保健センターさんより血管年齢測定の人気があり、岐臨技の事務所へお礼をいただきましたとの報告があった。参加型にすると多くの参加者があり（昨年 130 人が今年 250 人）今後も参加型で行いたいとの報告があった。しかし、兼子会長より、検査技師の方は真面目すぎて、前年度以上に行いたいと思い、自分で自分の首を絞めることになってきますので、無理なく楽しんで行って欲しいとのコメントがあった。第 53 回岐阜県医学検査学会・進捗状況報告があった。目標の演題数は 15～16 題で、あと生理検査 1 題、血液検査 1 題、一般・その他 2 題、微生物 2 題、病理 1 題の追加募集を行っており、足りない場合は、各部門長を通じて調整してもらおうとの報告があった。広告協賛は現在 4 社あり、目標の 10 社まで、追加募集をしていきたいとの報告があった。

3 飛騨地区

平成 26 年度 秋季拡大研修会 日時：平成 26 年 11 月 23 日（日）

諏訪副会長より平成 26 年度 秋季拡大研修会が下呂市交流会館で行われ、下呂市で検査技師会の名前と活動を知ってもらうために、チラシポスターに力を入れま

したが、市民の参加者は15名との報告があった。収入が広告料9社で90,000円、研修会参加費65名66,000円で合計156,000円、支出が印刷製本費、支払負担金、諸謝金、食卓費、旅費交通費の合計が522,738円で、366,738円の赤字になったとの報告があり承認された。

【学術部】

近藤学術部長より報告があった。

1 第2回部門長会議の報告がありました。

第64回日本医学検査学会の座長の依頼がありました。病理・細胞で東海中央の日高先生、生理で岐阜大学の野久先生、一般で岐阜大学で牛丸先生、微生物で岐阜大学の中山先生の以上4名の依頼があり承認を求められ承認された。

来年度の計画についての報告があり日程について承認された。

・新人サポート研修会が平成27年5月24日（日）岐阜医療科学大学。

・秋季拡大研修会が平成27年6月14日（日）ふれあい福寿会館。

テーマは臨床検査の方向性 臨床検査総合部門で「検査説明・相談と、検体採取について」、臨床生理部門で「味覚・嗅覚について」の研修会を行うとの報告があった。

・第2回検査説明相談講習会が平成27年6月20日、27日岐阜大学多目的ホール。

・秋季拡大研修会が日時、場所未定で中濃地区担当

テーマが糖尿病で、生物科学分析部門と病理細胞部門の研修会を行う。

・岐阜県医学検査学会を中濃地区担当で日時、場所を決めて、準備をお願いしますとの報告があった。

・第62回日本臨床検査医学会が平成27年11月19日～22日に岐阜大学担当で、長良川国際会議場・都ホテルで開催するため、発表とお手伝いの依頼があったら協力をお願いしてとの報告があった。

・日本医学検査学会が平成27年5月16日に佐賀県が担当との報告があった。

・平成27年9月27日（日）に中部圏医学検査学会が静岡県担当で行われます。来年度における中部圏支部学会の岐阜県担当部門はないことを確認したとの報告があった。また多和田理事に共用基準範囲での発表をお願いした。

新人サポート研修会のアンケート各部門に伝え、アンケートを元に次年度の計画案を立てたとの報告があった。

各部門から新人サポート研修会の担当者報告があり、報告は部門長だけではなく副部門長、部門員にも報告を行ってもらおうとの報告があった。またワーキングメンバーとして、近藤学術部長、岐阜中央病院の森先生、岐阜医療科学大学の高崎先生を中心に準備委員会を開催し準備をするとの報告があり承認された。

研修会時間配分は40分で、臨床化学、一般、血液、生理、微生物、輸血の6コマと、ランチョン、総合を行うとの報告があった。

「検査と健康展」を兼子会長から来年は岐阜で開催したいとの依頼があり、各部門で企画の検討をお願いしたとの報告があった。

来年度における各部門での予算案（12/24 期限）・計画案（1/31）までに近藤学術部門長に提出するように指示をしたとの報告があった。また浅野副会長より、部門長会議で来年度の計画を立てるため、県の主要な行事の日時をなるべく早く決定して欲しいとの要望があった。

第 64 回日本医学検査学会の演題数が少ないため、エントリーをお願いしますとの報告があった。

染色体・遺伝子部門は、部門長一人だけですので、他の副部門長や、部門員が兼務をして行い、また合同で研修会の開催をお願いしたとの報告があった。

【組織調査部】

臼井組織調査部長より報告があった。

1 検査と健康展

技師会が主催の健康展で高校生・中学生を対象に、検査技師の業務を体験しながら、市民向けの検査を行いたいとの報告があった。

検査と健康展と公益事業の高校生向けガイダンス支援事業を絡めて行って行きたいとの報告があった。

2 岐阜経済大学祭での HIV 予防啓発活動

今年も岐阜経済大学祭での HIV 予防啓発活動を行いました。今回はパンフレット、冊子はもらえませんでした。在庫があった物を配布し、新しく提供してもらったのは、コンドーム 200 個のみとの報告があった。技師会 6 名、保健所 2 名で行い、350 名に説明をしたとの報告があった。

3 無料 HIV 検査会へのスタッフ派遣について（依頼）

岐阜県健康福祉部保健医療課より、無料 HIV 検査会へのスタッフ派遣の依頼が来たとの報告があった。検査前研修会は、平成 27 年 1 月 9 日、無料 HIV 検査会は、日時が平成 27 年 1 月 31 日、場所はハートフルスクエア G で行い、岐阜地区の女性技師の手伝いを 4 名お願いしたいとの報告があった。採血は看護師さんが行うとの報告があった。

4 岐阜県の永年表彰規定が改正

対象者が 25 年以上の正会員、50 歳以上で、総 会か研修会で表彰を行う予定。今年度から行うため対象者が多く、現在ピックアップ中との報告があった。

【広報宣伝部】

森本広報部長より報告があった

1 ホームページ

今のホームページの持っている機能を前会長から引き継ぎ、使えるものは使って欲しいとのことで、ホームページにわかりやすく掲載しますとの報告があった。

森本理事より、事務所にホームページビルダーを購入し（見積もり 17,280 円）今後のために検討したいとの意見があり承認された。また、現在ホームページが仮契約であったが、本契約に移行することとした。

2 会報

森本理事より会報を発行するにあたり、ご協力をしていただきありがとうございますとの発言があった。

【会計部】

柴会計部長より報告があった。

- 1 計算書を作成中で、牛丸会計士さんに見てもらい、次の常務理事会と理事会に報告するとの事でした。

【庶務部】

藤井庶務部長より報告があった。

1 議事録

議事録署名人のサインをもらってからホームページにアップするとの報告があった。

2 会員名簿

現在作成中で今年度中に発行する予定との事でした。

【その他】

1 講師料

外部の講師料が交渉により高くなる話を聞きましたと言う質問があった。

学術部門長の近藤先生より、春、秋の拡大研修会での講師料は岐臨技で規定があり、交通費は距離により計算をしています。また、各部門では、規定はなく部門長が交渉しますが、理事会で承認を得るとの報告があった。今回の事例は、日臨技主催であったため岐臨技は関知していないとの事でした。

2 書類

11月に書類の監査をした所、まだ会長として北村会長の名前が残っている書類がありましたので見直しのお願いと、書類の中に署名のない物がありましたので、署名をお願いしますとのお願いがあった。

議長

兼子 徹



議事録署名人

渡辺新司



議事録署名人

印